

● 基本設計方針の記載について

本申請は、新規制基準施行前に認可された工事計画の変更認可申請であるため、基本設計方針の変更前の記載は新規制基準工認と同様の記載としている。

基本設計方針の変更後の記載については、新規制基準工認をベースに新規制基準工認後に認可された下表の工認の基本設計方針を反映している。

そのため、今回のような新規制基準施行前に認可された工事計画の変更認可申請では、基本設計方針の冒頭に、反映した認可済み工認の認可番号を記載する方針としている。

○原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）

認可番号	工認件名	基本設計方針の変更内容
平成 29 年 8 月 25 日付け 原規規発第 1708253 号	新規制基準工認	全般。
平成 30 年 11 月 26 日付け 原規規発第 18112610 号	動的機能維持 BF	耐震設計における動的機器の機能確認済加速度に係る記載の追加。
令和元年 7 月 25 日付け 原規規発第 1907251 号	燃料被覆管 BF	耐震設計における燃料被覆材の放射性物質閉じ込め機能に係る記載の追加。
令和 2 年 8 月 17 日付け 原規規発第 2008064 号	原子炉安全保護計装盤等更新設工認	「設計及び工事計画認可申請」、「使用前事業者検査」等の記載の適正化。
令和 2 年 8 月 26 日付け 原規規発第 2008262 号	特重設工認（第 3 回）	特重に係る記載の追加及び項目追加に伴う項目番号の修正。
令和 2 年 11 月 13 日付け 原規規発第 2011132 号	常設直流 3 系統目設置設工認	耐震設計における重大事故等対処施設（主要設備）の設備分類表への対象設備の追加。
令和 3 年 4 月 23 日付け 原規規発第 2104231 号	緊急時対策棟設置設工認	代替緊急時対策所から緊急時対策所への変更。自然現象に対する設計方針等における固縛装置の記載の追加。
令和 3 年 6 月 1 日付け 原規規発第 2106017 号	原子炉容器上部ふた取替設工認	構造及び強度等における LBB に係る記載の修正。
令和 3 年 10 月 11 日付け 原規規発第 21101112 号	海水ポンプ取替設工認（変認）	日本機械学会から JIS への記載の適正化。

○火災防護設備

認可番号	工認件名	基本設計方針の変更内容
平成 29 年 8 月 25 日付け 原規規発第 1708253 号	新規制基準工認	全般。
令和 2 年 8 月 26 日付け 原規規発第 2008262 号	特重設工認(第 3 回)	特重に係る記載の追加及び項目追加に伴う項目番号の修正。
令和 3 年 4 月 23 日付け 原規規発第 2104231 号	緊急時対策棟設置設 工認	代替緊急時対策所から緊急時対策所への変更。

○浸水防護施設

認可番号	工認件名	基本設計方針の変更内容
平成 29 年 8 月 25 日付け 原規規発第 1708253 号	新規制基準工認	全般。
平成 31 年 2 月 6 日付け 原規規発第 19020611 号	内部溢水 BF	溢水防護等の基本方針における内部溢水に係る記載の追加。
令和 2 年 8 月 26 日付け 原規規発第 2008262 号	特重設工認(第 3 回)	特重に係る記載の追加及び項目追加に伴う項目番号の修正。
令和 3 年 10 月 11 日付け 原規規発第 21101112 号	海水ポンプ取替設工 認(変認)	津波防護対策における浮遊砂に係る記載の追加。

以 上